

第10回危機対策会議 知事訓示

八潮市中央1丁目の県道交差点中央付近における陥没により男性1名が乗ったトラックが落下する事故発生から、1週間が経過した。

昨日、お願いをさせていただいた本日午後2時から5時までの水の使用自粛については、12市町120万県民、事業者のご協力をいただいた。誠にありがとうございました。

皆様のご協力ではありましたが、水位の低下については期待されたほどの効果は得られなかったものの、一定程度効果が見られた。しかし、その一方で廃止された農業用水のボックスカルバートの崩落の可能性が高まり、このままでは本格的な救出活動ができないとの見解が示された。

そこで、この農業用水ボックスカルバートの対応を最優先にさせた上で、再度本日と同様の水使用の自粛に関するお願いをするか否かについては今後検討をさせていただきたいと思っている。

度重なることにはなるが、本事故に伴い、被害に遭われた方々に対しお見舞いを申し上げるとともに、被害の拡大防止やその影響を最小化するために、県として全力を尽くさなければならない。職員におかれては引き続き国や市町村、消防、警察、ライフライン事業者だけではなく、あらゆる関係機関との連携を密にし、様々な側面から地域を支えることができるよう、ワンチームでの対応を求める。

最後に、国土交通省、消防庁、自衛隊等の国や日本建設業連合会をはじめとする企業、団体の皆様のご協力に感謝をするとともに、県民の皆様には引き続き大変ご迷惑をお掛けするが、ご理解と必要なご協力をいただけるようお願いを申し上げます。

以上。